

2025

学科にかかわる筆記試験（国際コミュニケーション学科）

〔編入学試験〕

注 意

1. 試験開始の合図があるまでに、この注意をよく読んで、間違いのないようにしてください。
2. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないでください。
3. この問題の本文は 1 ページです。落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合は申し出てください。
4. 解答は必ず解答用紙の所定の場所に記入してください。解答用紙は 2 枚です。なお、下書き用の原稿用紙を 1 枚配布します（両面使用可）。
5. 文字ははっきり書いてください。解答の文字が読みにくい場合は点を与えないことがあります。
6. 解答用紙には受験番号を必ず記入してください。
7. 解答用紙の総点欄・小計欄には何も記入しないでください。

次の3問のうち2問を選択し、それぞれについて600字以内で答えなさい。

(解答用紙に選択した問題の番号を記入すること)

1. オリンピックとジェンダー

パリオリンピック・パラリンピックが開催された2024年は、1894年にクーベルタンらによって国際オリンピック委員会が設立されて130年目にあたる。第1回のアテネ大会では、男性選手のみが参加した。女性選手の参加が認められたのは、第2回のパリ大会からである。以来、多くの種目が「男子」「女子」という2つの枠組みで実施されてきた。近年では、男女混合種目も導入されつつあり、パリオリンピック・パラリンピックでは20種目が、男女がチームやペアを組む形で実施された。男女二元論的な性別の在り方に異議が申し立てられ、より幅広い枠組みが提示されていることを踏まえ、ジェンダーの多様性とスポーツの在り方について、あなたの考えを述べなさい。

2. 自然環境と観光

今年、日本を訪れる外国人旅行者は、コロナ前を上回り過去最高となる見通しである。しかし、外国人旅行者の主な訪問先は、東京や大阪などの3大都市圏に集中している傾向がある。政府は、地方を訪れる外国人旅行者を増やすため、全国の国立公園に高級リゾートホテルを誘致することを提案している。一方、国立公園は自然環境と生物多様性を保全する重要な保護地域としての役割もあり、国立公園内に大規模な宿泊施設を誘致することは、自然環境及び景観の破壊をもたらし、国立公園の価値の喪失につながるという指摘もある。自然環境と観光の在り方について、あなたの考えを述べなさい。

3. 災害からの復興と外国人人材

2024年1月1日に発生した能登半島地震では、観光客だけではなく、技能実習生などとして現代社会のなかで生活する外国人も多数被災した。震災や台風などの自然災害による被害からの復興を目指す際に、現地でともに暮らす外国人と協力していくためにはどのような取り組みが必要だと考えられるか。あなたの考えを述べなさい。

解答用紙

受験番号

--	--	--	--

【注意】 題名や名前を解答用紙に書いてはいけません。
選択した問題の番号を必ず記入すること。

点 総

総 点

問題の番号

[illegible]

150

300

450

◀ 600



解答用紙

受験番号

--	--	--	--

【注意】 題名や名前を解答用紙に書いてはいけません。
選択した問題の番号を必ず記入すること。

問題の番号

[illegible]

◀ 150

◀ 300

◀ 450

600

小論文 出題の意図

入 試 年 度： 2025（令和7）年度

入 試 名 称： 編入学試験（国際コミュニケーション学科）

入試実施日： 2024（令和6）年 10 月 26 日

※この「出題の意図」についての質問、照会には一切回答しません。

国際コミュニケーション学科の教員や提供する講義の多様性を考慮して、人文科学、社会科学の枠にとらわれることなく、さまざまな分野に関心を持つ受験生が解答できる問題を用意した。

本学科への編入学生に求められる現代の国際問題への広い関心、その問題へのある程度の知識、関心の広がり、自らの問題関心に接続させるための理解力、論理力、思考力、表現力などを試すための問題である。